

第7回（仮称）はりま新宮小中一貫校開校準備委員会小学校区部会（西栗栖小学校）
一次第一

日時 令和8年1月13日（火）
午後7時から
場所 西栗栖コミュニティセンター

1 開 会

2 報 告

第9回開校準備委員会の協議内容について【資料1】

3 議 事

（1） 小学校の閉校に伴う行事等について【資料2】

（2） 「地域交流室」に設置する記念品候補について【資料3】

4 そ の 他

5 閉 会

(仮称) はりま新宮小中一貫校校章デザイン募集結果

応募点数		1 8 0 点
応募人数	未就学児	1 人
	小学生	4 0 人
	中学生	7 人
	高校生	1 0 6 人
	一般	1 9 人
	計	1 7 3 人

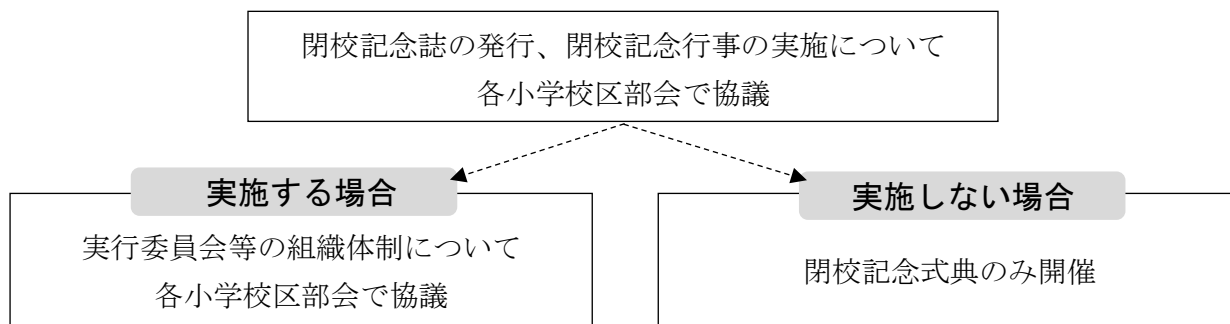
小学校の閉校に伴う行事等について

1 各行事等における主体

内容	実施主体	費用負担	備考
閉校記念式典	市または 実行委員会等	市または 実行委員会等	令和9年度末に実施
閉校記念誌	実行委員会等	市	実行委員会等で内容を検討し、 令和9年度に印刷・発行する。
閉校記念事業	実行委員会等	実行委員会等 (一部を市が負担 することも検討)	実行委員会等で内容を検討し、 令和9年度に実施する。

※「実行委員会等」は、各校区において地域やPTA、学校で構成する任意の団体をいいます。

2 今後の協議の進め方（案）



◆ 閉校記念誌

実行委員会等において記念誌の構成や記事を検討する。

全体の構成、ページの構成、それぞれの記事を検討することとする。

（記念誌のデザインは印刷事業者において行うことも可能）

※ 記念誌の発行費用については、市が負担することを計画しているが、負担する金額はあらかじめ市が指定する範囲内とし、その金額を超える部分については実行委員会等において負担する。

◆ 閉校記念事業

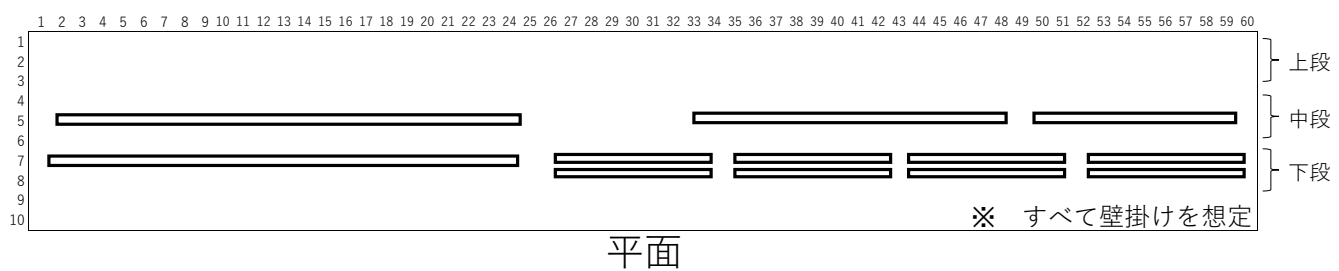
実行委員会等において、事業内容、予算を検討する。

※ 記念事業については、可能な限り実行委員会等での費用負担により実施することとするが、実行委員会等を構成する団体からの持ち出しによってもなお不足する場合は、開催費用の一部を市が負担することを検討する。

⇒ 閉校記念誌及び閉校記念事業ともに、市の負担金額については令和9年度予算において検討するため、令和8年9月頃までにそれぞれの概要を教育委員会に報告する。

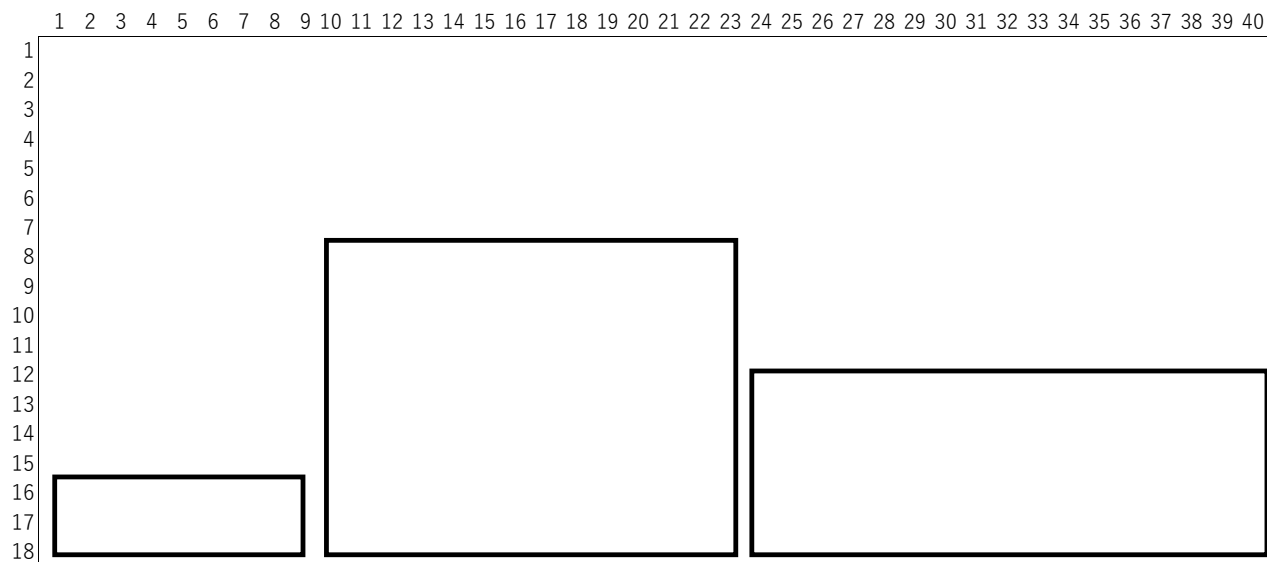
【展示棚】 (設置イメージ図)

1目盛り = 5cm



【展示ケース】（設置イメージ図）

1目盛り = 5cm



平面



立面

小中一貫校「地域交流室」について

小中一貫校に「地域交流室」の整備を計画しており、当該交流室に展示棚と展示ケースを設置し、小中学校の歴史等をそれぞれの学校のレガシーとして新しい学校に引き継いでいく。

〔展示棚及びケースの仕様〕

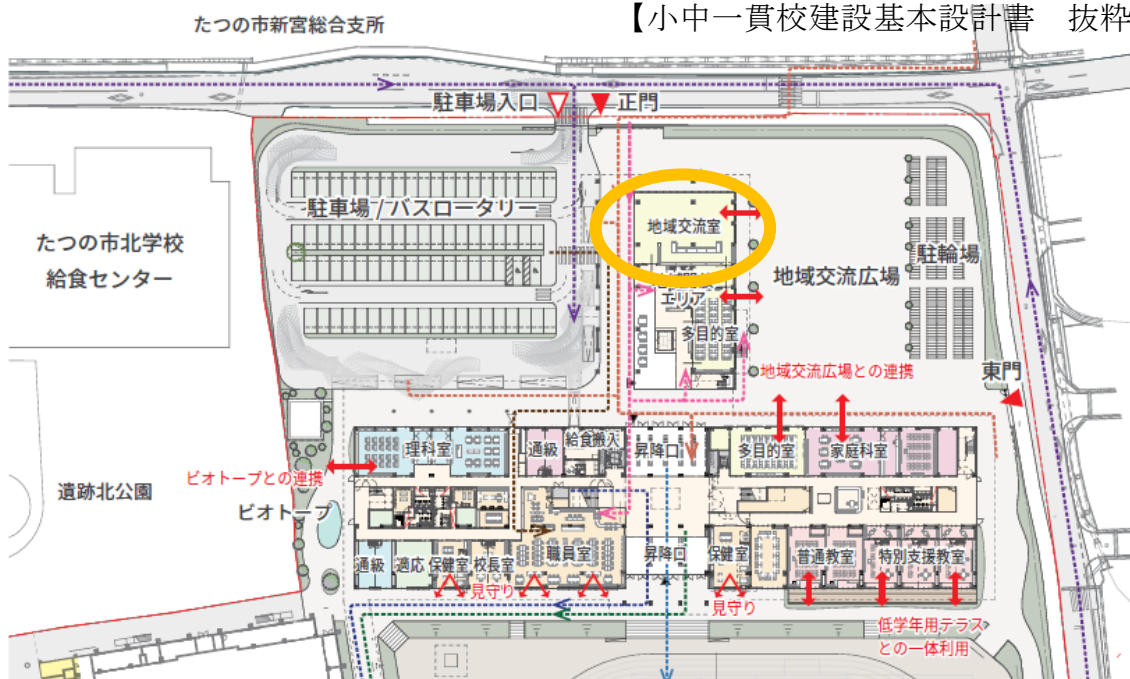
- ・ 展示棚：幅 3000mm×奥行 500mm×高さ 3000mm
- ・ 展示ケース：幅 2000mm×奥行 900mm×高さ 500mm

〔展示棚やケースに収納する例〕

校旗、航空写真、表彰状、トロフィー、写真、周年記念誌、寄贈品 等

※ 展示棚及びケースともに現在の学校別に設置する。

【小中一貫校建設基本設計書 抜粋】



■新たな拠点づくり計画（地域交流室）

- ①地域開放を行いやすく、また児童生徒が日常的に地域交流室に触れられるように、正門と近い北側に配置します。
- ②地域交流室内での活動が児童生徒や地域の人に感じられるように3面（北、東、西）をガラス張りします。
- ③統合前の6校の資料を展示する展示スペースを設置します。
- ④大人数が集うことができるように、無柱空間を確保します。
- ⑤地域開放時に、地域交流広場との一体的な利用ができるような計画とします。
- ⑥学校運用時にも地域住民の利用が可能となるセキュリティ計画を検討します。

